

2017年度（2018年3月期） 第3四半期 決算説明会

2018年 1月 31日
セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しております。

■ 本説明資料における表示方法

数値：表示単位未満を切り捨て

比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

- 2017年度 第3四半期決算
- 2017年度 通期業績予想

決算ハイライト（第3四半期連結累計期間）

(億円)	2016年度		2017年度		前年同期比	
	3Q累計	%	3Q累計	%	増減額	増減率
売上収益	7,658	-	8,334	-	+676	+8.8%
事業利益	540	7.1%	584	7.0%	+43	+8.1%
営業利益	572	7.5%	522	6.3%	-50	-8.8%
税引前利益	573	7.5%	510	6.1%	-63	-11.1%
四半期利益	470	6.1%	347	4.2%	-123	-26.3%
EPS*	132.93 円		98.12 円	為替影響額 (億円)	売上収益	事業利益
換算 レート	USD	106.63 円	111.67 円	USD	+115	△31
	EUR	118.02 円	128.48 円	EUR	+110	+72
				その他通貨	+124	+65
				合計	+351	+105

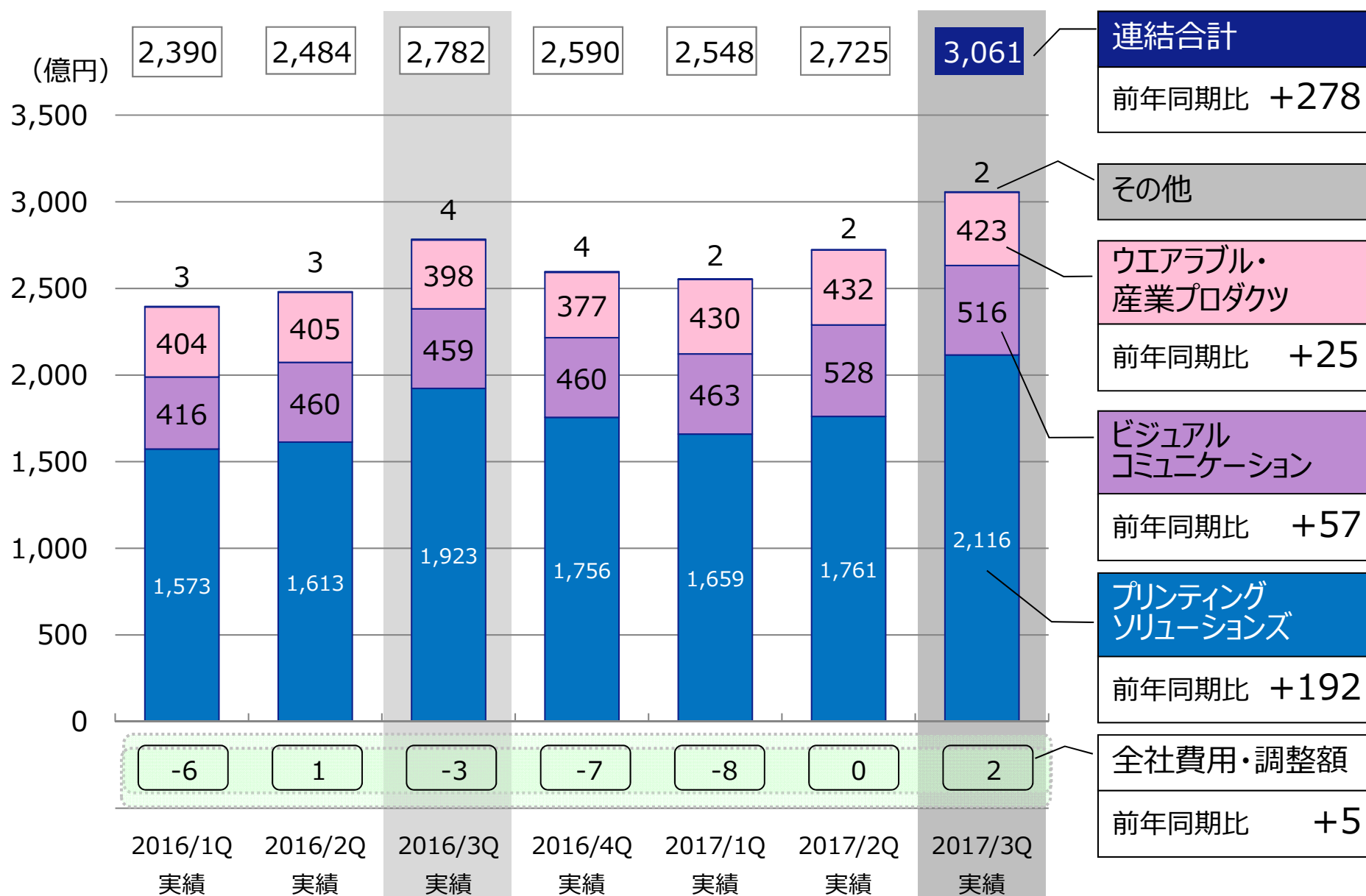
* 基本的1株当たり四半期利益

決算ハイライト（第3四半期）

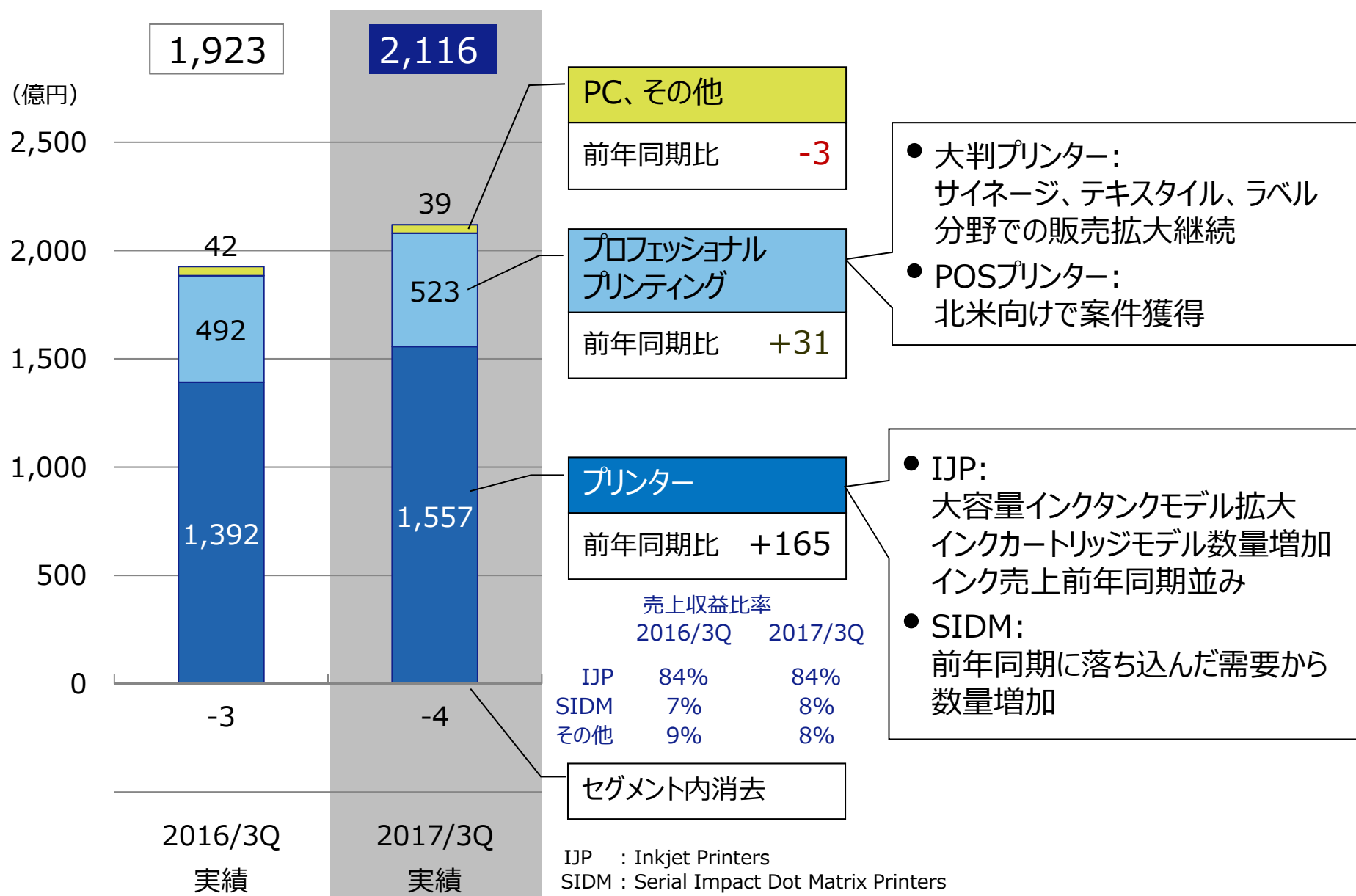
(億円)	2016年度		2017年度		前年同期比	
	3Q実績	%	3Q実績	%	増減額	増減率
売上収益	2,782	-	3,061	-	+278	+10.0%
事業利益	283	10.2%	303	9.9%	+19	+6.9%
営業利益	295	10.6%	285	9.3%	-9	-3.3%
税引前利益	303	10.9%	280	9.2%	-22	-7.5%
四半期利益	284	10.2%	195	6.4%	-89	-31.3%
EPS*	81.03		55.57 円	為替影響額 (億円)	売上収益	事業利益
換算 レート	USD	109.30 円	112.92 円	USD	+28	△7
		EUR	117.78 円	132.96 円	EUR	+60
					その他通貨	+46
				合計	+135	+55

* 基本的1株当たり四半期利益

四半期売上収益推移 ▶ 事業セグメント別



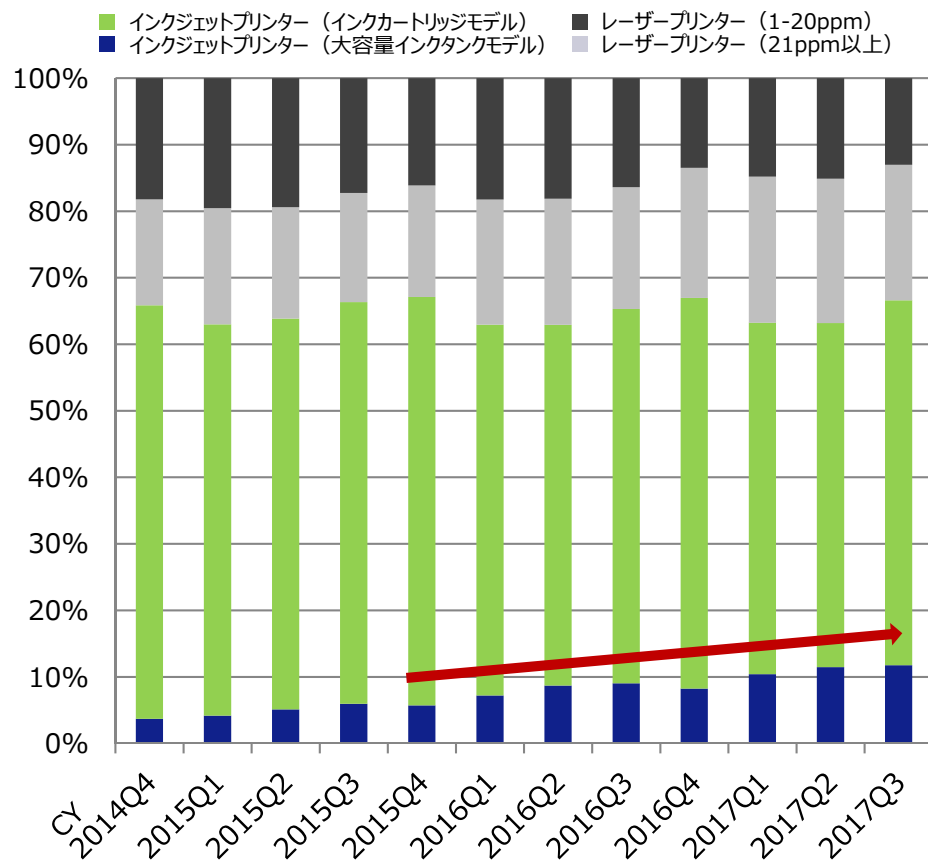
四半期売上収益比較 ▶ プリンティングソリューションズ



大容量インクタンクモデルの拡大

- 大容量インクタンクモデル市場は、WWで着実に拡大し、A4サイズプリンター*市場の中でも一定の地位を確立
- 競合他社の市場参入後も、エプソンの出荷数量は拡大

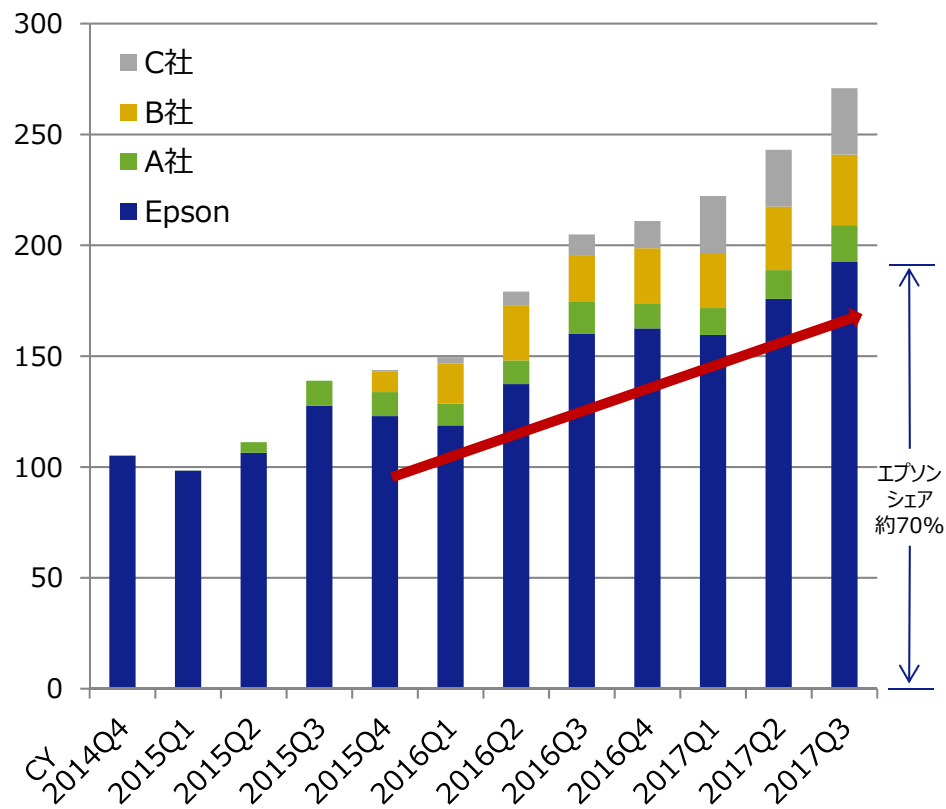
<A4サイズプリンター*市場動向 (WW) >



IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2017Q3をもとにセイコーエプソン調べにて作成
本資料からの転載を禁止します

* プリンターには複合機を含みます。

(万台) <大容量インクタンクモデル出荷数量推移 (WW) >

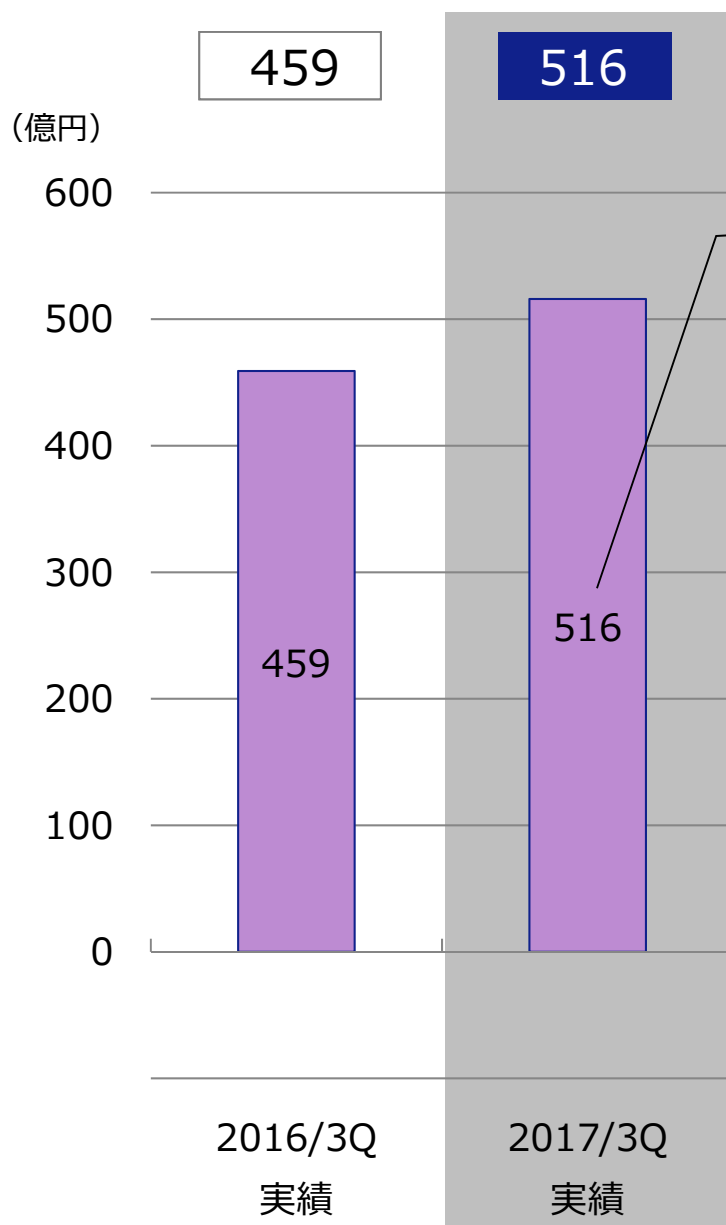


IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2017Q3をもとにセイコーエプソン調べにて作成
本資料からの転載を禁止します

- 12月までにグローバルでローンチ完了
- 継続的に各地域での販売体制・プロモーションを強化
 - 専属の販売/サポート担当者の採用
 - 性能を実感できる機会を増加
 - 販売店との関係強化
- お客様の新たなニーズへの対応
 - オフィスの環境負荷低減のトレンドに対し、企業に響く環境訴求のコミュニケーションを実施
 - お客様の要望に応えた機能の追加



四半期売上収益比較 ▶ ビジュアルコミュニケーション

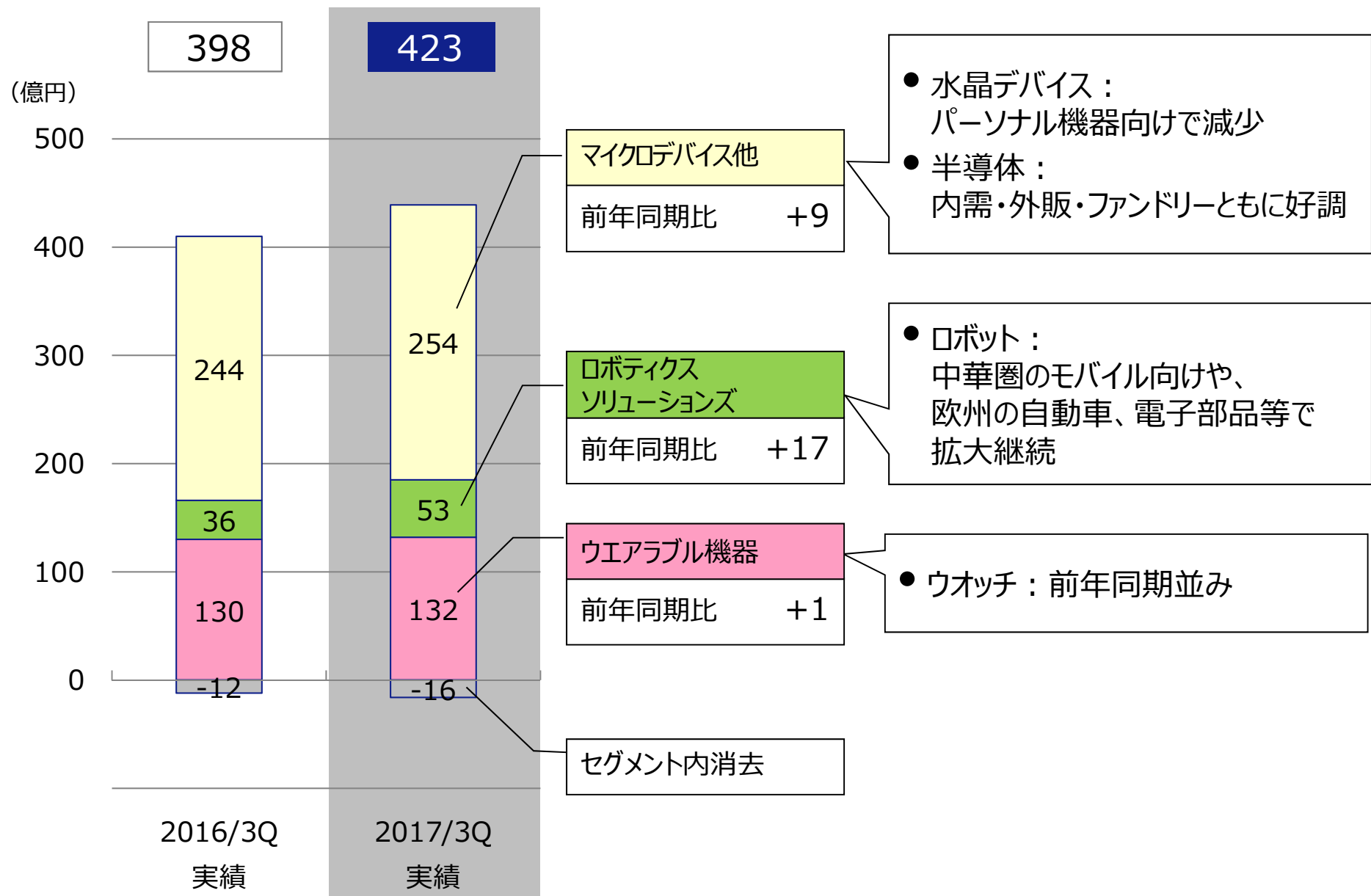


ビジュアル
コミュニケーション
前年同期比 +57

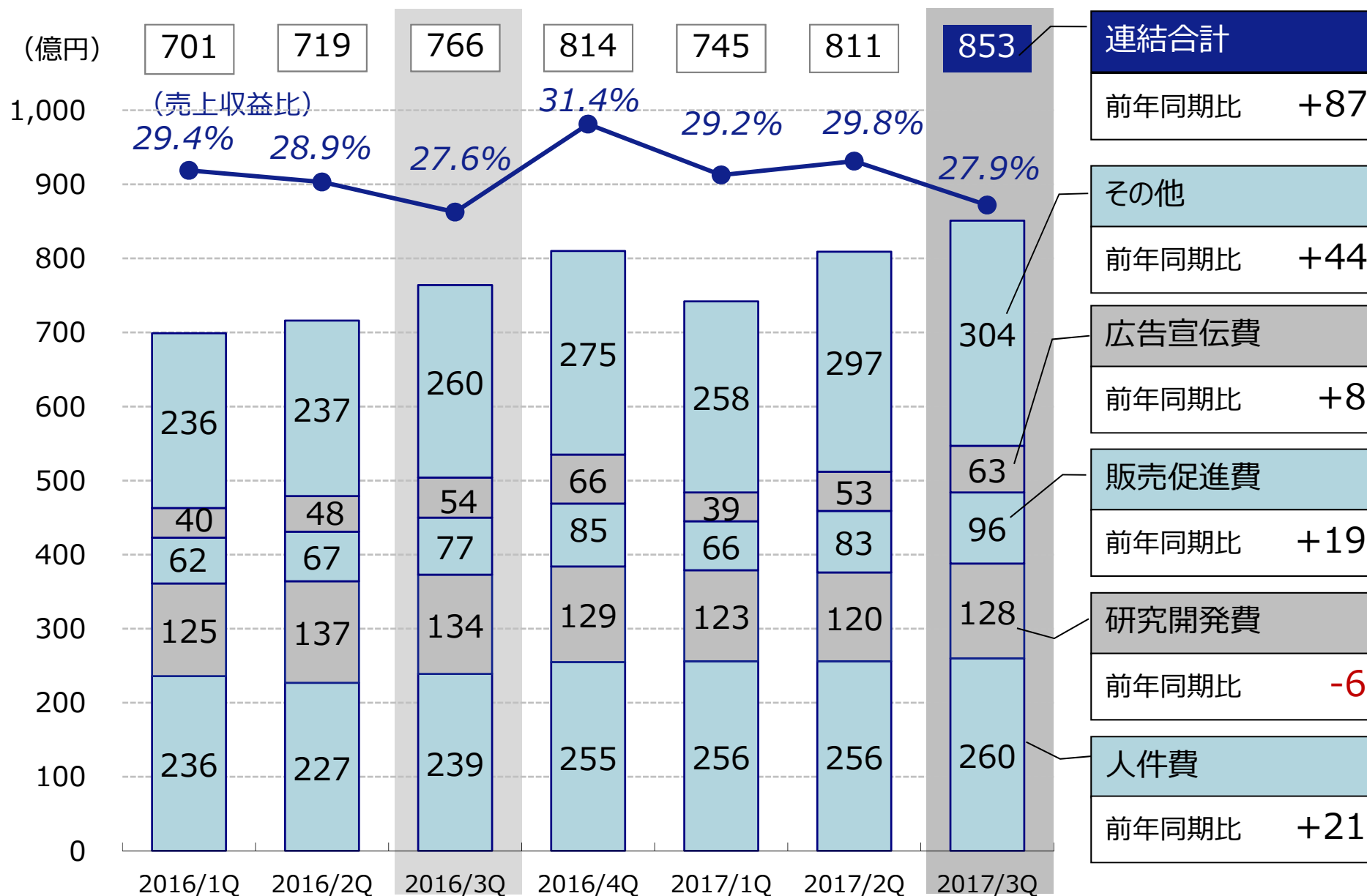
- プロジェクター：販売数量増加



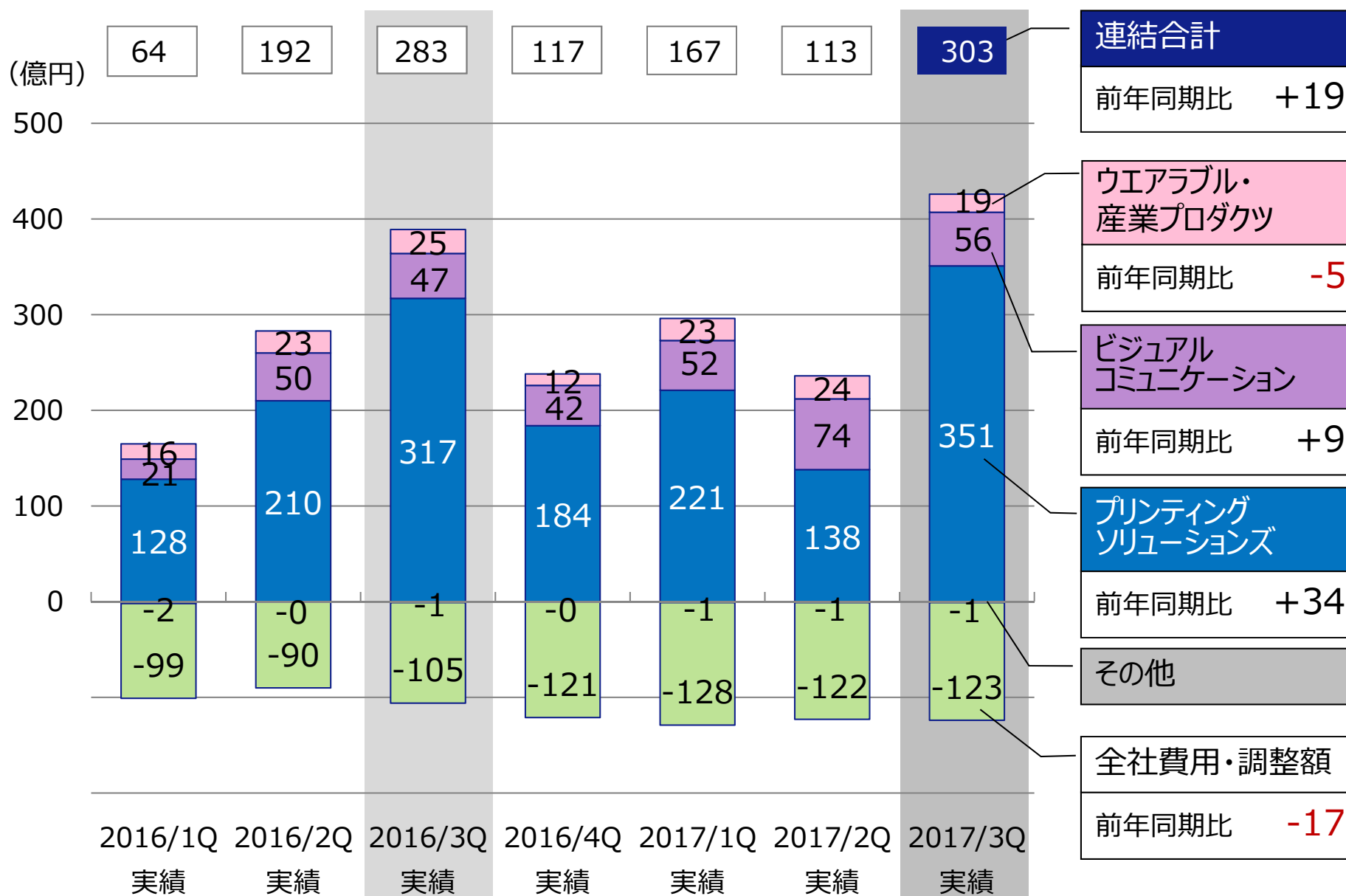
四半期売上収益比較 ▶ ウェアラブル・産業プロダクツ



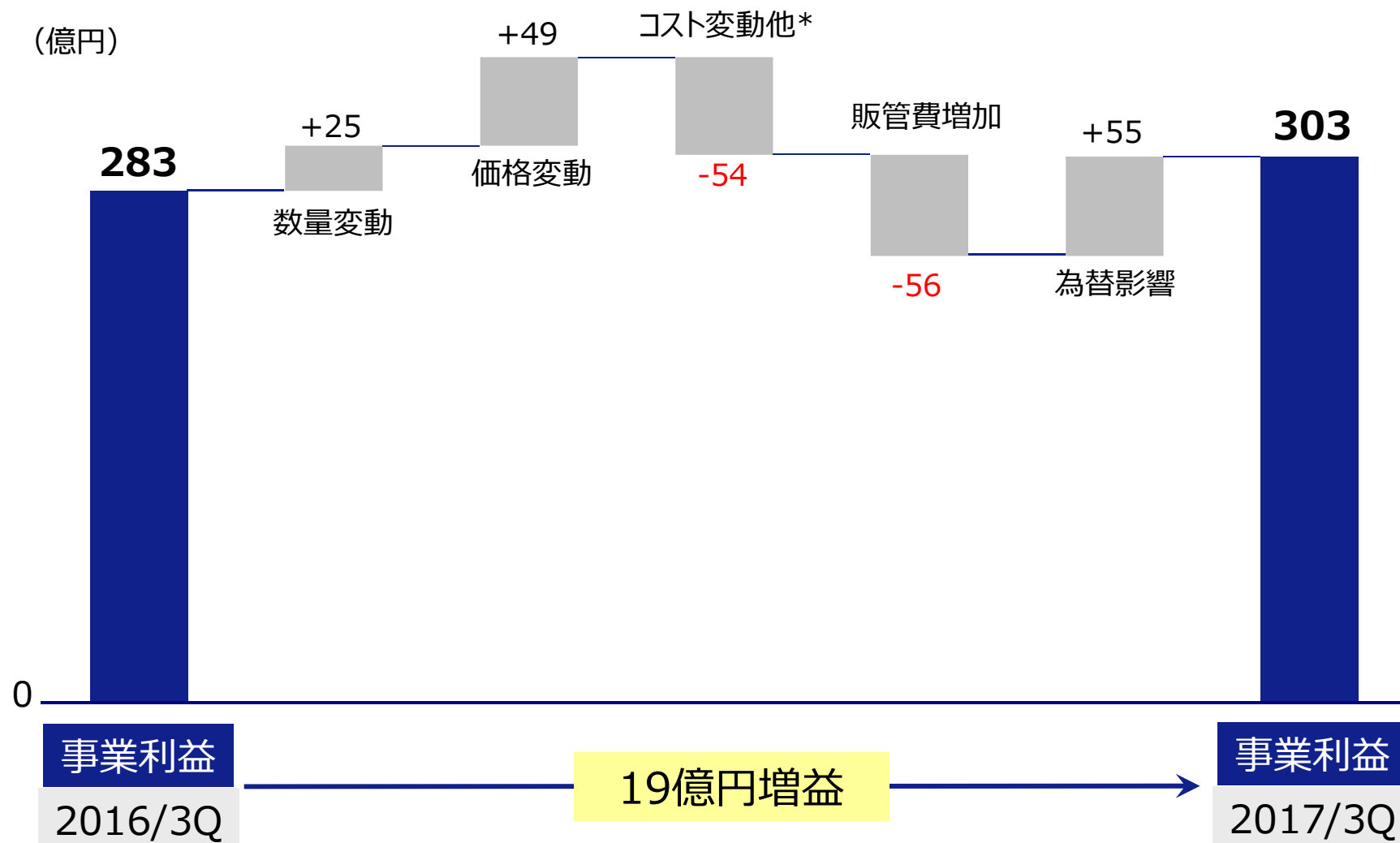
四半期販売費及び一般管理費推移



四半期事業利益推移 ▶ 事業セグメント別

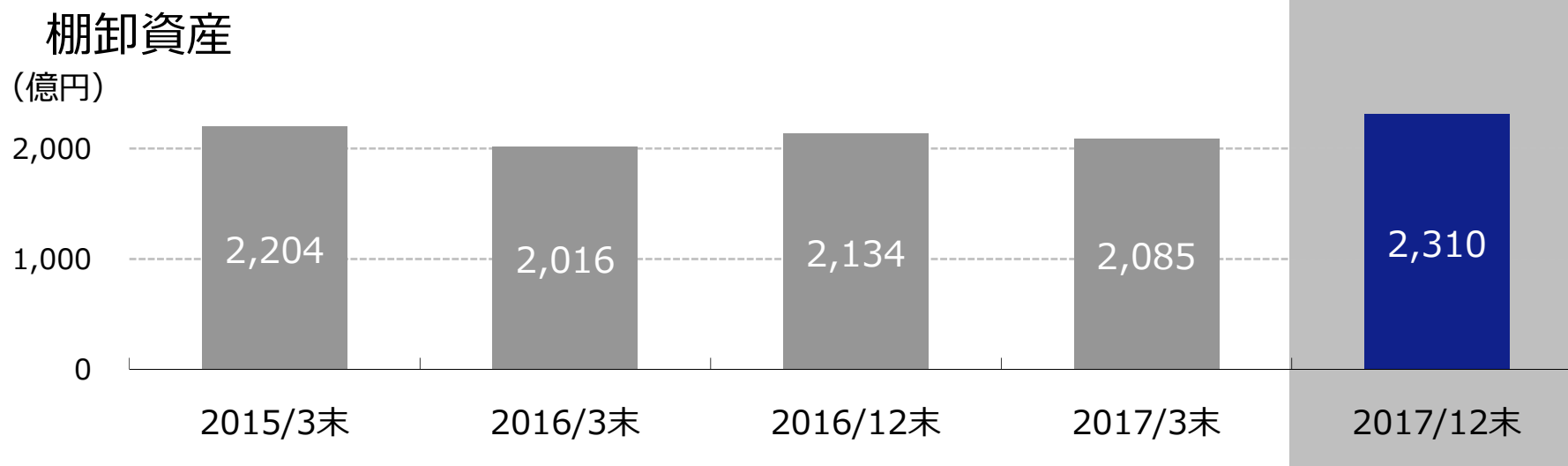
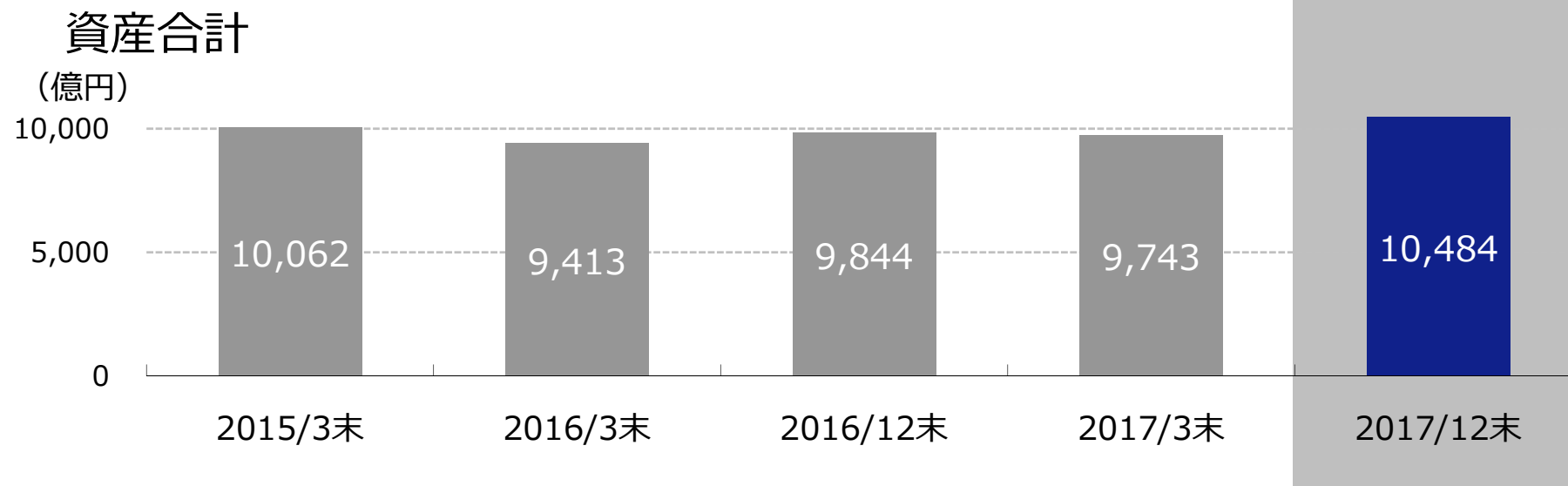


第3四半期 事業利益増減要因分析



*コスト変動他：コスト変動とその他の項目を合算

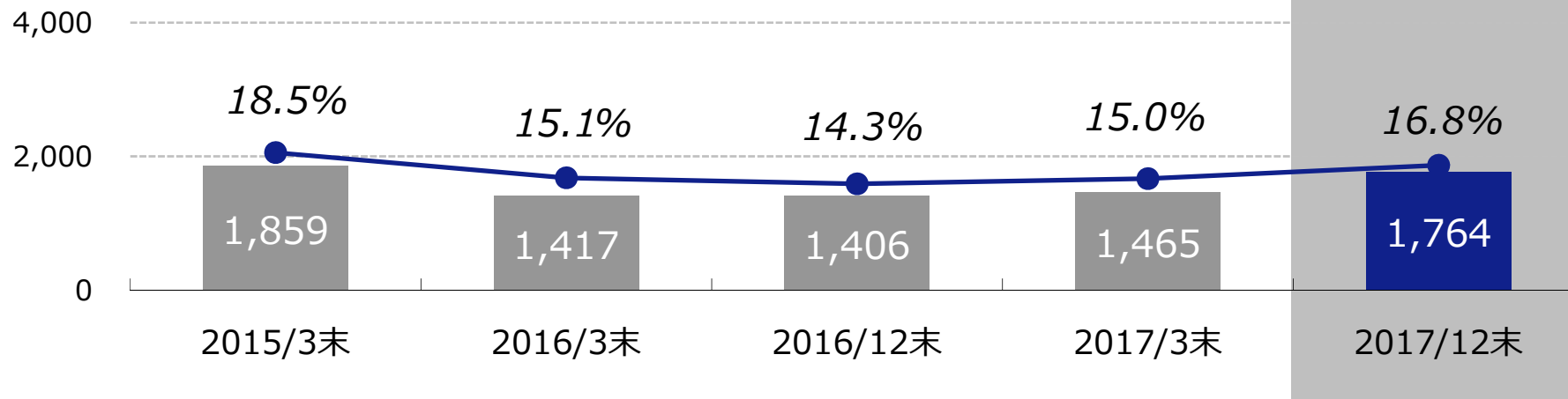
財政狀態計算書主要項目推移



財政状態計算書主要項目推移

有利子負債・有利子負債依存度

(億円)



親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者帰属持分比率

(億円)



- 2017年度 第3四半期決算
- 2017年度 通期業績予想

2017年度 業績予想

(億円)	2016年度		2017年度				前期 実績比	10/26 予想比
	実績	%	10/26 予想	%	1/31 予想	%		
売上収益	10,248	-	10,700	-	11,100	-	+851 +8.3%	+400 +3.7%
事業利益	658	6.4%	790	7.4%	790	7.1%	+131 +20.0%	±0 ±0%
営業利益	678	6.6%	760	7.1%	720	6.5%	+41 +6.1%	-40 -5.3%
税引前利益	674	6.6%	760	7.1%	720	6.5%	+45 +6.7%	-40 -5.3%
当期利益	484	4.7%	580	5.4%	510	4.6%	+25 +5.3%	-70 -12.1%
EPS ^{*1}	136.82 円		164.67 円		144.79 円		第4四半期の為替前提	
換算レート	USD	108.38 円	110.00 円		111.00 円		USD	110円
	EUR	118.79 円	125.00 円		129.00 円		EUR	130円
							為替感応度*2	売上収益
							USD	△30
							EUR	△15
							その他通貨合計	△28
								事業利益
								+4
								△10
								△11

*1:基本的1株当たり当期利益

*2:USD/EURは1円の円高による年間影響額 (億円)
その他通貨は1%の円高による年間影響額 (億円)

■ 成長に向けた取り組みは前進

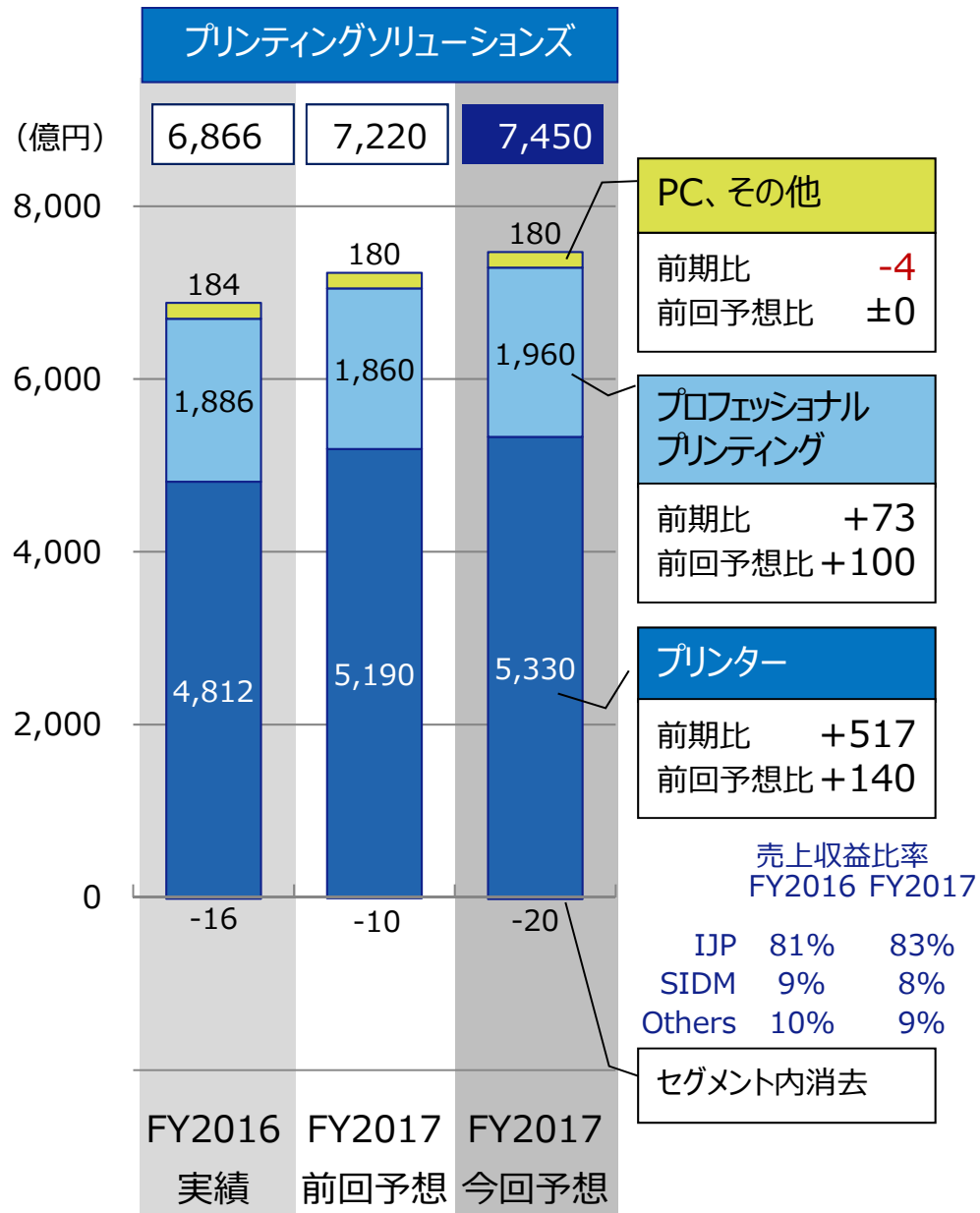
- 大容量インクタンクモデルの売上拡大継続
- 高速ラインインクジェット複合機のグローバルローンチ
- サイネージ・テキスタイル・ラベル用大判プリンター/
プロジェクター/ロボットの売上拡大

■ 事業環境の変化を反映

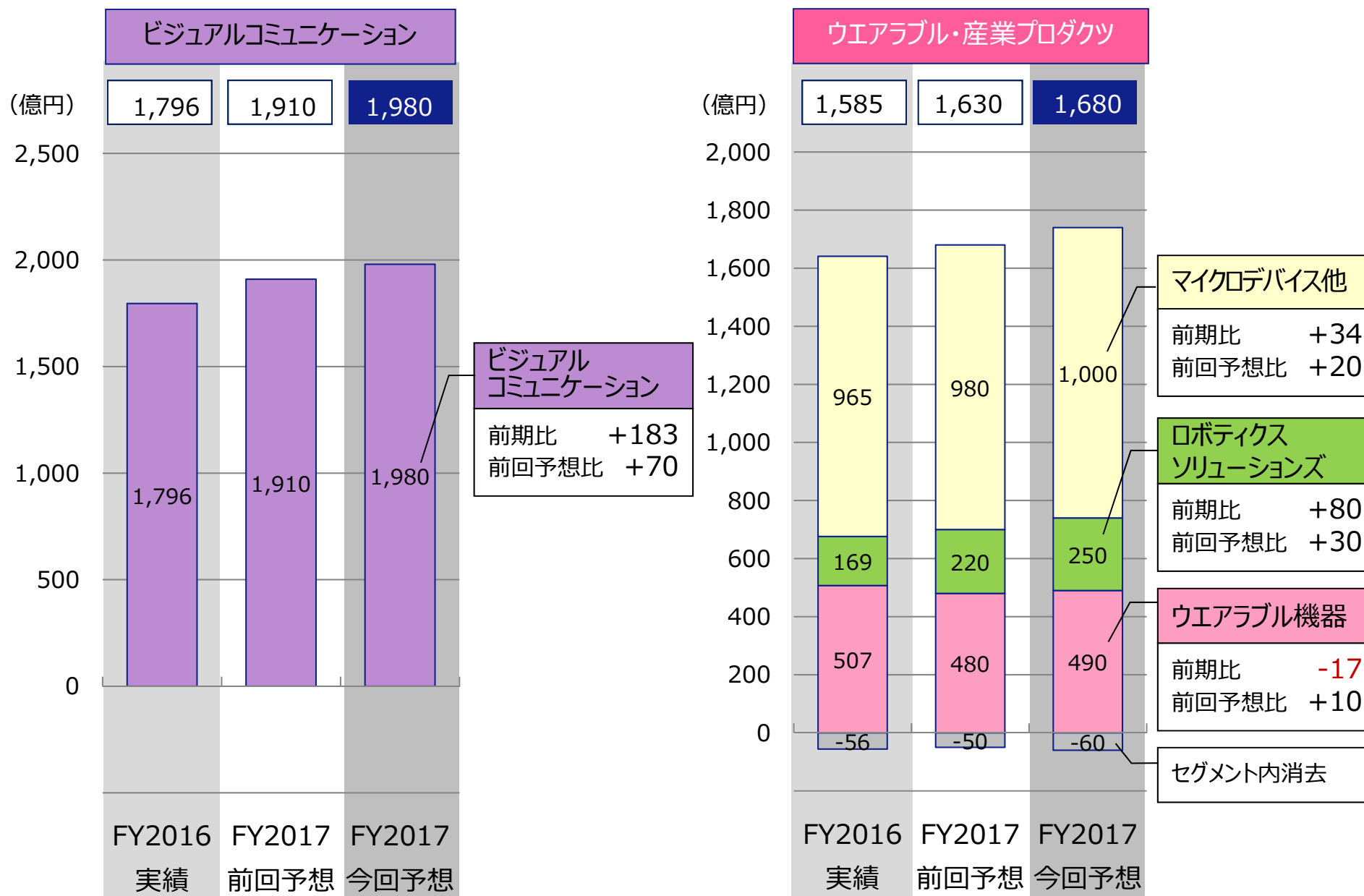
- 為替前提の見直し（4Q:USD 110円/EUR 130円）
- 部品・材料調達価格のさらなる上昇
- プリンター：インクカートリッジモデルの本体/インクの環境変化
- マイクロデバイス他（水晶）：中国モバイルメーカー需要の変調
- ウェアラブル機器：一部新製品の販売低迷

事業環境に変化があったものの、成長のベースとなる売上収益は
拡大しており、将来成長に向けた費用投下・投資は継続する

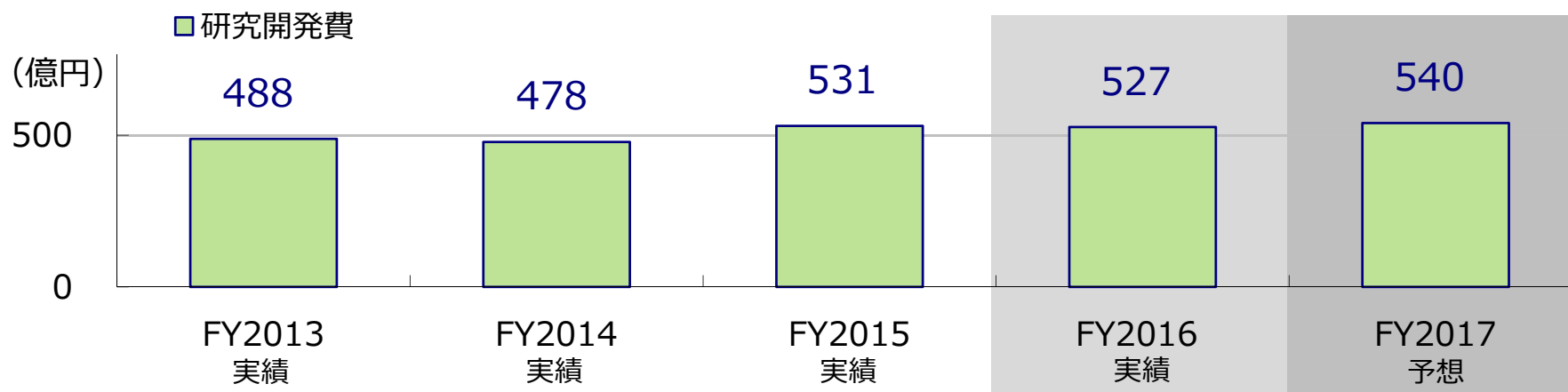
2017年度 業績予想 ▶ 事業別売上収益



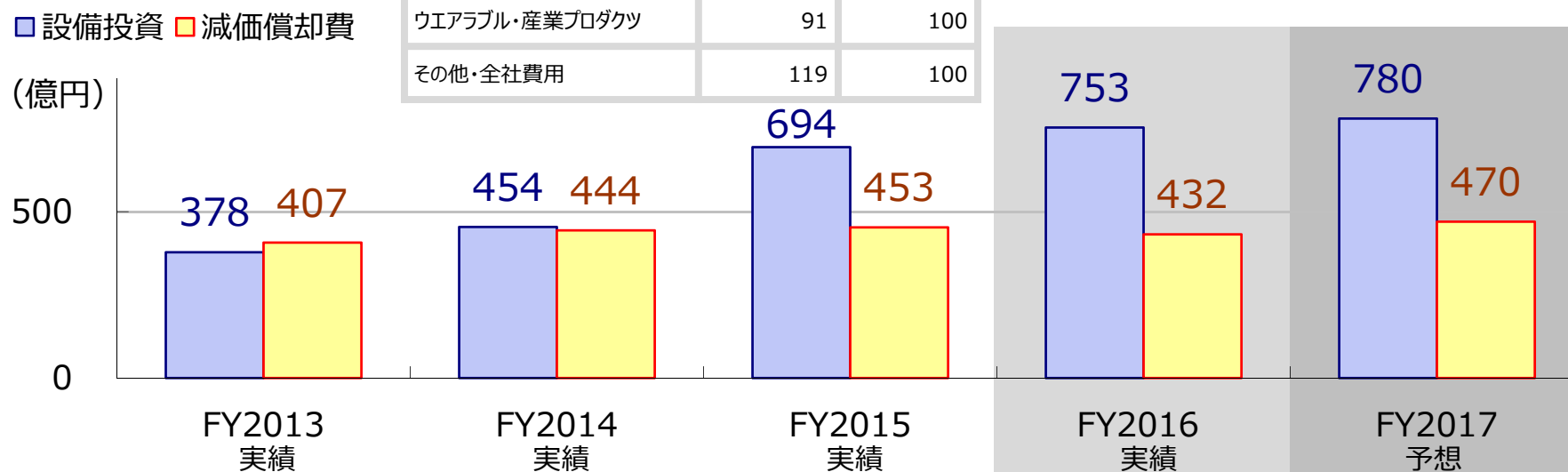
2017年度 業績予想 ▶ 事業別売上収益



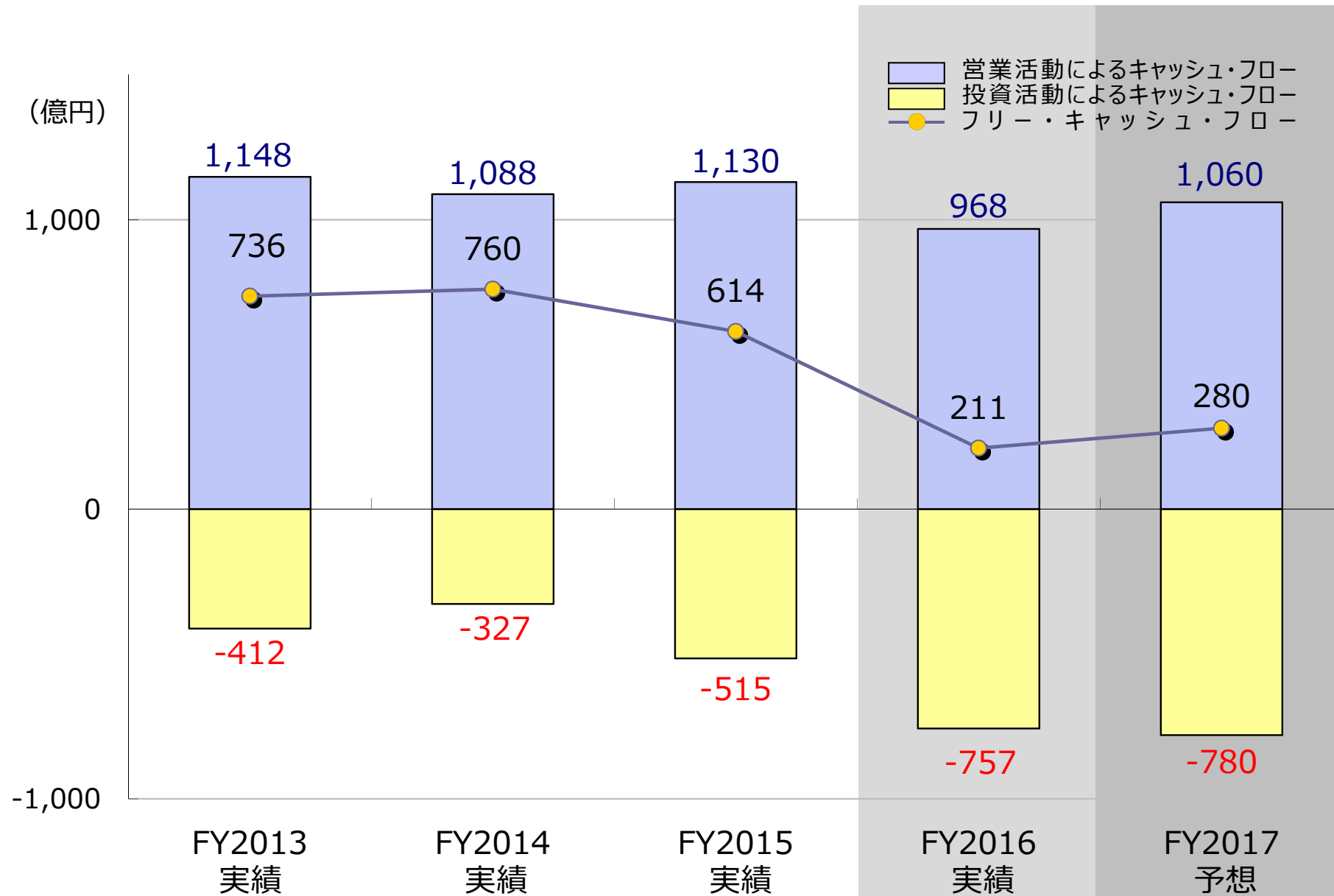
研究開発費/設備投資・減価償却費



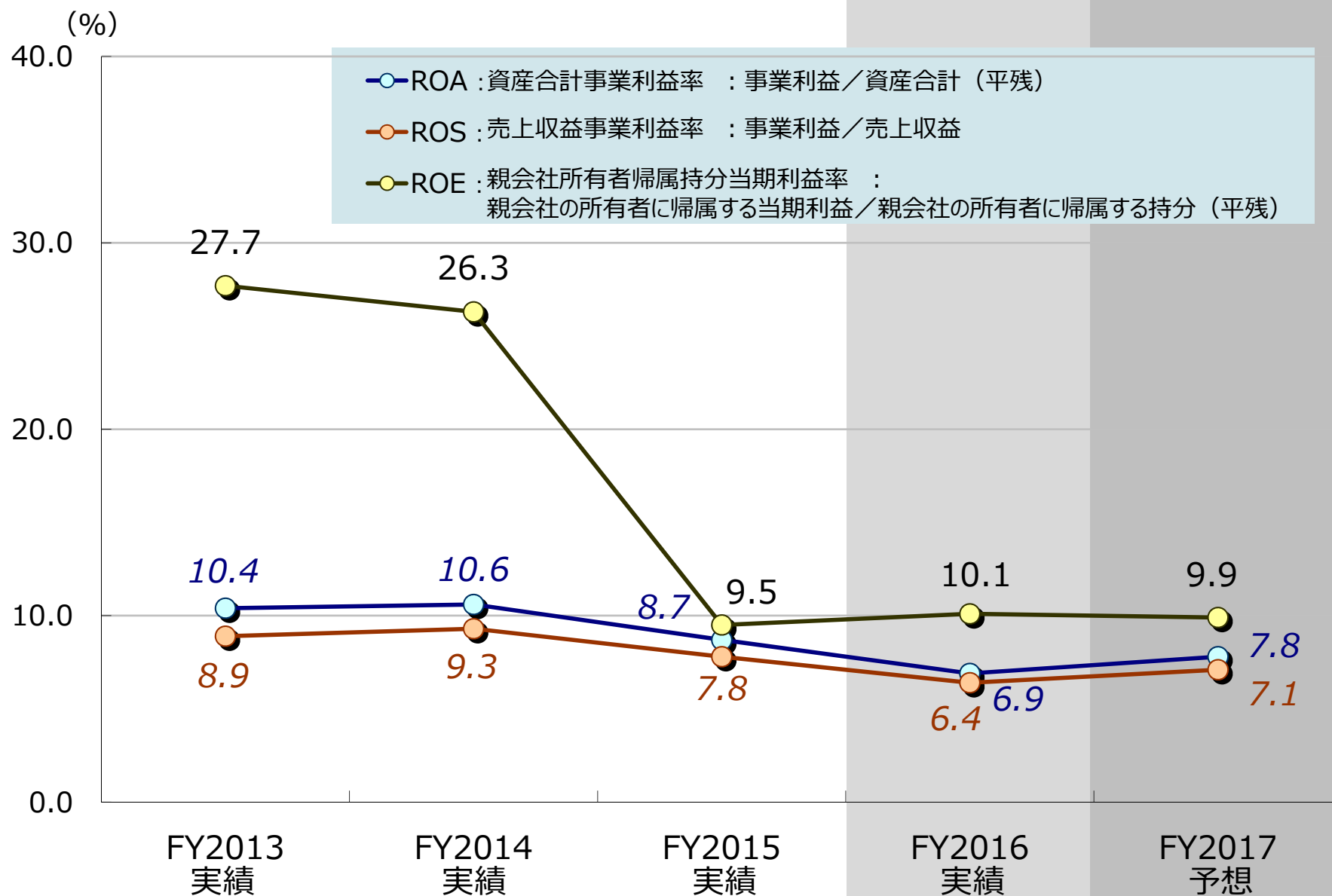
設備投資内訳	FY2016 実績	FY2017 予想
プリンティングソリューションズ	439	440
ビジュアルコミュニケーション	102	140
ウェアラブル・産業プロダクト	91	100
その他・全社費用	119	100



フリー・キャッシュ・フロー



主な経営指標

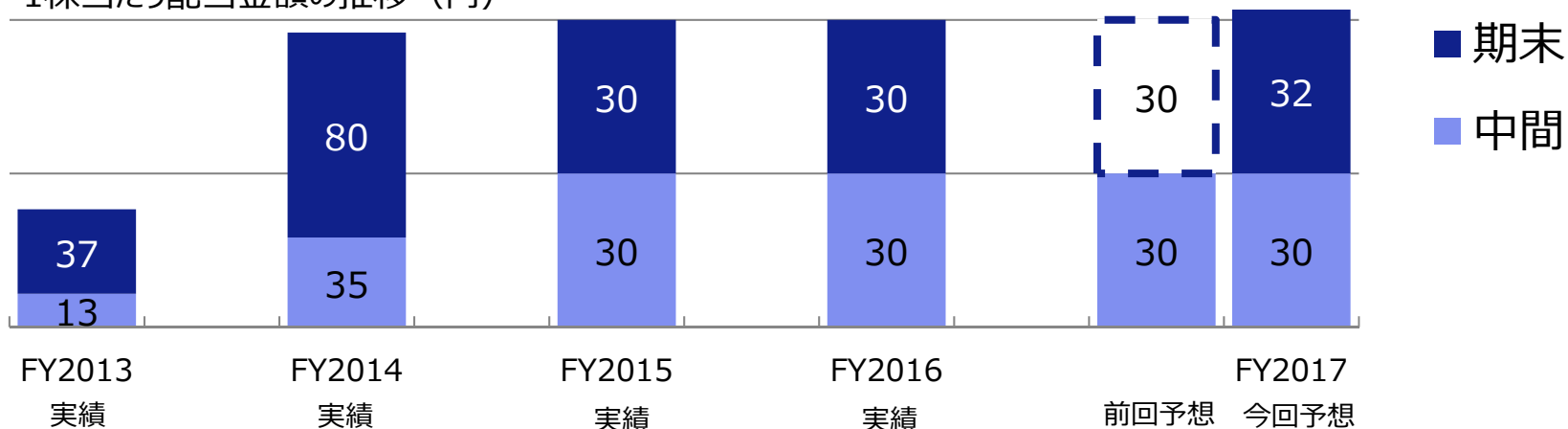


- 成長戦略に基づく投資を最優先に行ったうえで、経営環境の変化などに耐え得る強固な財務構造の構築と積極的な利益還元に並行して取り組む
- 中期的には連結配当性向^{*1}40%程度を目標としたうえで、株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に自己株式の取得を行い、より積極的な株主還元を図る

■ 配当実績・予想

2017年度 年間配当予想 62円
(中間配当 30円/期末配当予想 32円)

1株当たり配当金額の推移 (円) ^{*2}



*1: 当社の本業による利益を示す事業利益 (日本基準の営業利益とほぼ同じ概念の利益) から法定実効税率相当額を控除した利益に基づく

*2: 当社は2015年4月1日に1:2の株式分割を実施しました。グラフの高さは分割後の水準で表示しています

補足資料

主要商品の販売動向

■ 実績および予想（前年同期比）

ASP,売上収益は日本円換算後

商品		FY2016 通期(実績)	FY2017 1Q(実績)	FY2017 2Q(実績)	FY2017 3Q(実績)	FY2017 通期(予想)
為替レート	USD/EUR	¥108.38 / ¥118.79	¥111.08 / ¥122.12	¥111.00/ ¥130.36	¥112.92/ ¥132.96	¥111.00 / ¥129.00
IJP 本体	数量	+5%	+7%	+4%	+13%	+10%
	数量構成比 オフィス/大容量	約20%/約40%	-	-	-	20%弱/50%弱
	ASP	-1桁%台後半	+10%台前半	+10%台半ば	+10%台前半	+10%台半ば
	売上収益	-1桁%台前半	+10%台後半	+20%程度	+20%台半ば	+20%台後半
IJP インク	数量	-4%	-2%	-3%	-7%	-
	ASP	-1桁%台前半	+1桁%台半ば	+1桁%台後半	+1桁%台後半	-
	売上収益	-1桁%台半ば	+1桁%台前半	+1桁%台半ば	前期並み	+1桁%台前半
SIDM 本体	数量	+4%	-25%	-15%	+19%	-9%
	ASP	-10%台後半	+1桁%台前半	+1桁%台後半	前期並み	+1桁%台前半
	売上収益	-10%台半ば	-20%台前半	-1桁%台後半	+10%台後半	-1桁%台後半
プロジェクター	数量	+6%	-2%	+1%	+5%	+3%
	ASP	-1桁%台後半	+10%台半ば	+10%台半ば	+1桁%台後半	+1桁%台後半
	売上収益	-1桁%台前半	+10%台前半	+10%台半ば	+10%台前半	+10%程度

本資料は、エプソン内部の管理値に基づく指標です。

主な業績指標

(億円)

	項目	FY2016 実績	FY2017 予想	FY2018 目標
為替レート	USD	¥108.38	¥111.00	¥115.00
	EUR	¥118.79	¥129.00	¥125.00
プリンティング ソリューションズ	売上収益	6,866	7,450	8,050
	事業利益	841	1,000	-
ビジュアル コミュニケーション	売上収益	1,796	1,980	2,000
	事業利益	161	240	-
ウェアラブル・ 産業プロダクト	売上収益	1,585	1,680	1,950
	事業利益	78	80	-
その他	売上収益	15	10	0
	事業利益	△4	△10	-
全社・調整額	売上収益	△15	△20	0
	事業利益	△417	△520	-
連結合計	売上収益	10,248	11,100	12,000
	事業利益	658	790	960
	ROS	6.4%	7.1%	8%
	ROE	10.1%	9.9%	継続的に 10%以上

(億円)

項目	FY2016 実績	FY2017 予想	Epson 25 第1期累計
USD	¥108.38	¥111.00	¥115.00
EUR	¥118.79	¥129.00	¥125.00
営業CF	968	1,060	3,300程度
FCF	211	280	1,200程度
設備投資	753	780	2,100程度
研究開発費	527	540	積極的に投下

EPSON
EXCEED YOUR VISION